

日吉丸誕生於仲觀奇瑞

附 神童生長

日吉丸去郷據身蜂須賀

附 悍智奪刀

日吉丸一遍還故郷中村

附 求食老婢



繪本豊臣勲功記初編卷之一

江戸 八功社 徳水刪補

昌盛法師祈竹生島天女 屬還俗儲胤

四海の大用文武ふ過るへ如く。古今の智勇豊太閤ふ超るへあじ。

元も應仁の叢乱より。元龜天正の朝をて干戈は豊らぬ日へあらざ。

綿くさく續くとして。修羅の苦刹ふ沈くも。豊臣関白秀吉公生を

田間茅舎ふ純く逆く扶桑の六十餘州東陸西海五畿七道四十

餘年ふ破均らげ。蕪葉隻莖の草樹さく。飛け剗て外明を威風

を震ふ神業大度不思後も亦未曾有の大將軍と謂つべし其濫觴

を精く這ふ祝發さく。時代の文明は属する首叡山西塔学林院より

昌盛法師といふ僧あり 木下系圖ふ佐々木氏恭木下の郷ふ住を依て木下源四郎といふ 氏恭の弟ふ僧あり東塔学林房ふ住を注此僧をて昌盛の弟